

広島大学

令和6年度一般選抜(前期日程)・
外国人留学生選抜B日程2月実施

出題の意図

科目名：

小論文

解答の公表に当たって、一義的な解答が示せない記述式の問題等については、「出題の意図又は複数の若しくは標準的な解答例等」を公表することとしています。

また、記述式の問題以外の問題についても、標準的な解答例として正答の一つを示している場合があります。

令和6年度一般選抜（前期日程）：小論文

出題の意図

出題者は、提示された5つの資料を読んだ上で、独自の題（タイトル）を設定し、少なくとも3つ以上の資料の言及しながら、小論文を作成することが求められている。

5つの資料は、心と身体に関連して、異なる観点から集めた文章である。しかし、これらの文章は、心と身体を直接扱っているというよりは、既存の枠組みを疑う視点を示すものになっている。キーワードになりそうなこととして、人間存在とはなにか、意識と現実、二元論、境界の曖昧化、環境の知覚、世界の認識と意味、見方をずらすこと、などがあげられる。資料の組み合わせによって、受験者はさまざまな論点を設定する事が可能であろう。

出題者は、受験者が作成した小論文をめぐって、提示された資料をふまえたものか、論理的に整合性はあるか、記述内容に独自性・創造性はあるか、正確な語彙と表現で綴られているか、設置された題（タイトル）は適切なものか、などの論点を評価する。換言すれば、読解力、論理的思考力、独創的発想力、表現力を総合的に判断する。なお、受験者は、上述の5つの資料の概要の通りに論を構成する必要はなく、資料から読みとれるものに基づく論を展開していれば十分評価の対象となる。